

評 価 証

第 1 5 0 0 2 号

【技術の名称】

土質系遮水材 HCB-F (ハイブリッドクレイバリア・フライアッシュ)

1. 依 頼 者

法人の名称 東洋建設株式会社
住 所 東京都千代田区神田神保町1-105

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書（第15002号）に示す。

4. 評価の結果

- (1) 本工法で使用する変形追随遮水材料は、フライアッシュを主原料として有効利用することが可能であることが確認された。
- (2) 本工法で使用する変形追随遮水材料は、鋼製鉛直遮水壁等と組合せて、耐久性のある変形追随遮水工として遮水壁に利用できることが確認された。
- (3) 本工法の施工は、既往の施工機械により施工が可能であることが確認された。
- (4) 本工法で製造される変形追随遮水材料は、重金属の溶出による環境負荷を与えないことが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。
なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成 28 年 3 月 31 日 第15002号
令和 3 年 3 月 31 日 第1回目更新

一般財団法人 沿岸技術研究センター
代表理事・理事長 高橋 重雄

